

100歳の誕生日をお祝い

香田キヨさん 100歳の誕生日

香田キヨさん（志佐・里1）が1月2日、入院中の菊地病院（志佐町）で100歳の誕生日を迎えました。

香田さんは、明治45年生まれで、子どもが2人、孫が8人、ひ孫が16人、やしゃごが2人います。

若いころは、旅行や編み物、料理を趣味とし、子どもやひ孫などにセーターを編んであげたり料理を作ったりしていました。現在は、ベッドで過ごすことがほとんどですが、ひ孫がお見舞いに来ることを楽しみにしています。

1月5日、家族や同病院のスタッフに囲まれ、寺澤副市長からお祝いの言葉や花束を受けた香田さんは、笑顔で「ありがとうございます」とお礼を述べました。



威勢よく初競り

松浦魚市場

日本有数のアジ・サバの水揚量を誇る松浦魚市場で1月6日、今年初の取り引きとなる初競りが行われました。

この日は、約300トンが入荷。午前5時の1番競りから競り人と仲買人の威勢のよい掛け声が響きわたり、水揚げされた新鮮なマアジ、マサバ、ヨコワ、ワラサ、スルメイカなどが次々と競り落とされました。

その後の仕事始め式では、市場関係者が大漁と商売繁盛を願いました。



第3代松浦市消防団長就任

池田稔さん

池田稔さん（志佐・庄野、57）が、1月1日付けで第3代松浦市消防団長に就任しました。

池田さんは、昭和54年1月に松浦市消防団に入団以来、第8分団長、本部分団長、副団長などを務め、今回、松浦市消防団長に就任したものです。

池田さんは「市民の生命・財産を火災などの災害から守るため、日ごろから予防消防に努め、『自分たちのまちは自分たちで守る』という郷土愛の精神に基づき、災害時には常備消防と連携して消火活動や救助活動に取り組みます。消防団は昼夜を問わず出動があるので、団員のご家族や職場の皆さまのご協力をお願いします」と話していました。



輝かしい1年でありますように

手作り灯籠・初日の出ウォーキング

星鹿町の住民グループ「城山をきれいにする会（辻仁会長）」主催の手作り灯籠・初日の出ウォーキングが1月1日、行われました。

昨年12月、同会と星鹿小学校児童がペットボトル製の灯籠約130個を作成し、城山山頂付近の市道沿いに設置。その灯籠が醸し出す幻想的な光景と山頂からの初日の出を体験してもらおうと昨年から実施されています。この日参加した約50人は、朝6時に星鹿公民館を出発。羽黒神社で初詣をし、山頂を目指しました。山頂に着くと参加者は、同会から振る舞われたおしるこで冷え切った体を温め、参加者同士で話をしながら、初日の出を待ちました。あいにくの曇り空で初日の出を見ることができませんでしたが、下山途中浄土寺で初鐘をつき1年の健康を祈願しました。



新しい資機材で活動も充実

川内地区自主防災組織

宝くじの社会貢献広報事業の一環として(財)自治総合センターが行っているコミュニティ助成事業により、1月11日に御厨町の川内地区自主防災組織(徳田寿詞代表)へ消防用ホースやハッピ、ヘルメットなどの消防用資機材が整備されました。

同自主防災組織は平成4年に結成。地元の消防団と連携を図りながら、消火・放水訓練や水防訓練など、住民が主体となって地区の安全を守る独自の活動を続けています。



一年の抱負を書にしたため

校内書き初め大会

3学期がスタートした市内の各小中学校で、新春恒例の書き初め大会が実施されました。

1月12日に実施した今福中学校(力武一喜校長)は、昨年12月、今福町にオープンした東部交流センターを利用し、全校生徒97人を一堂に会して実施。生徒たちは真剣な面持ちで半紙に向かい、丁寧に筆を運びながら一年の抱負を書き上げました。

生徒たちの作品は同センターのロビーに展示され、同センターを訪れた人たちは、感心した様子で一つ一つじっくりと鑑賞していました。



消防人として気持ちを新たに

松浦市消防団

松浦市消防団(池田稔団長)の消防出初式が1月7日、文化会館などで開催されました。

式には市内の消防団員など約700人が参加。今年1月1日付けで本市の消防団長に任命された池田団長に友広市長から辞令が交付されたほか、新入団員への辞令交付や、永年勤続者・消防協力者の表彰などが行われました。

式後、中央公園から庄野橋までパレードした後、消防車両14台で一斉放水し、今年1年の防火・防災を市民にPRしました。



決意を新たに演舞を披露

松浦市武道始め式

平成24年松浦市武道始め式が1月9日、市立武道館で開催されました。

これは、武道の繁栄と青少年の健全育成、新春の決意を新たにすることを目的に行われているものです。

式には、空手道・居合道・剣道・なぎなた・少林寺拳法・柔道の6競技の選手や指導者約90人が参加。参加者を代表して居合道の山口紗季さん(北松農業高校2年)が「古武道としての居合を後進に伝えていけるように努力します」と新年の抱負を述べました。その後、各競技ごとに気迫のこもった演舞が披露されると、集まった保護者などから拍手が送られていました。

